



農業普及だより



No. 387 令和8年1月発行
知多農林水産事務所農業改良普及課
半田市出口町1-36 (0569) 21-8111

新年あけましておめでとうございます。
本年も生産者、関係者の皆様とともに知多地域の農業の発展に
取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

地域農業のリーダーとなる三士を新たに7名認定

農 業 経 営 士



鈴木 伸 弥
半田市・乳肉複合



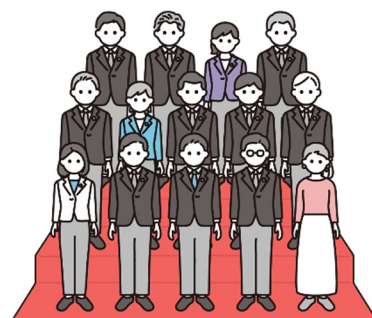
岩川 剛 史
常滑市・露地野菜



蟹江 稔 久
東海市・洋ラン



村瀬 義 明
東海市・果樹



農 村 生 活 ア ド バ イ ザ ー



原 田 多 恵
半田市・鉢花



伴 真 弓
大府市・肉牛



斉 藤 麻 里
東浦町・乳牛

農業経営士・農村生活アドバイザー・青年
農業士の認定式が、令和7年11月21日（金）
に県庁本庁舎（名古屋市）で大村知事出席の
もと開催されました。

県全体で63名が認定され、知多地域からは、
7名（農業経営士4名、農村生活アドバイ
ザー3名）が認定されました。

地域農業のリーダーとして、今後の活躍が
期待されます。

有限会社千姓が第64回農林水産祭の内閣総理大臣賞を受賞！

第64回農林水産祭式典が令和
7年11月23日（日）に明治神宮
会館で開催され、この中で阿久比
町の有限会社千姓（代表 都築興
治氏）に対して多角化経営部門の
内閣総理大臣賞が授与されました。
本賞は、令和6年7月～令和7年
6月に開催された農林水産祭参加
表彰行事において農林水産大臣賞
を受賞した453点の中から選考さ
れ、(有)千姓は基幹となる水稻経営
だけでなく、①多品目の野菜生産

や付加価値の高い加工品の開発・
販売、②やる気と技術力のある社
員の育成といった点が審査委員に
高く評価されました。式典では、
鈴木憲和農林水産大臣から都築興
治・佳世夫妻に賞状と楯が手渡さ
れ、栄えある賞に輝きました。



賞状と楯を授与された
都築興治・佳世夫妻

新規就農者セミナーを開催



新規就農者セミナーをＪＡあいち知多青年部、（株）日本政策金融公庫との共催で、ＪＡあいち知多総合本部ビルにて12月2日に開催し、新規就農者やＪＡあいち知多青年部員17名が出席しました。セミナーでは、杉浦農園（知多郡美浜町）の杉浦大地氏が「知多半島を有機農業の産地に」と題し、美浜町周辺の有機農業者組織「知多の恵みグループ」の活動を通じてビジョンを持つことの重要性やビジョンの達成に向けどのように取り組んでいるか伝えました。また、山本いちご農園（豊川市）の山本明孝氏が「新規就農者が生き残るために～就農後10年の歩み～」と題し、具体的な事例を交え就農前後で意識したことを伝えました。

出席者からは、「先輩の貴重な体験談を聞くことができ参考になった」等の声が聞かれ、充実したセミナーとなりました。



セミナーの様子

知多地域で「愛ひとつぶ」食味コンテスト金賞・銀賞を受賞

愛知県のブランド米「愛ひとつぶ」の令和7年度食味コンテストにおいて、金賞を常滑市の山本友弥氏、銀賞を美浜町の本木隆雄氏が受賞しました。山本氏は不耕起V溝直播栽培をしており、「V直栽培は食味の良い米を作ることができないと言われてきましたが、今回これを覆し金賞を受賞することができてうれしいです。」と喜びを語りました。農業改良普及課は、カメムシ類の防除時期や収穫適期の情報提供を始めとした栽培管理について指導するなど、「愛ひとつぶ」の食味向上に向けた支援を行いました。



山本友弥氏への賞状授与の様子



ＪＡあいち知多キャベツ部会でドローン農薬散布を試験

ＪＡあいち知多管内の主要なキャベツ生産地である大府、常滑、南知多の3地域で、ドローンによる農薬散布試験を実施しました。

知多管内ではキャベツ生産者の減少が続いており、空いた農地を担い手が引き受ける形で1経営体当たりの栽培面積が拡大傾向にあります。このような情勢の中、管理作業の軽労化・繁忙期の作業委託について検討する一環として、代行業者によるドローン農薬散布の効果を検証しました。

農薬散布後の調査では、ドローン散布区と慣行区（動力噴霧器又は乗用管理機）との間で害虫の発生状況に差は無く、同程度の防除効果が得られました。

引き続き、作業時間や委託費用から経済性の評価を行い、今後のドローンの活用について検討していく予定です。



ドローンによる農薬散布の様子

